

「図書に関する日本国政府と大韓民国政府との間の協定」について (略称：日・韓図書協定)

【背景】

内閣総理大臣談話(本年8月10日)

「日本が統治していた期間に朝鮮総督府を経由してもたらされ、日本政府が保管している朝鮮王朝儀軌等の朝鮮半島由来の貴重な図書について、韓国の人々の期待に応じて近くこれらをお渡ししたいと思います。」

11月14日、APEC首脳会議(横浜)の際の日韓首脳会談の機会をとらえ、両首脳立会いの下、前原外務大臣及び金星煥(キム・ソンファン)韓国外交通商部長官により本協定に署名。

【協定の概要】



日本国政府

朝鮮半島に由来する図書(1,205冊)
を韓国政府に引渡し

(協定の効力発生(※)後6か月以内に実施)



韓国政府

- 引き渡す図書を附属書に記載
- 朝鮮王朝儀軌 167冊
 - その他 1,038冊



(※)各政府は、効力発生のために必要とされる国内手続が完了したことを相手国政府に通告し、遅い方の通告が受領された日に効力発生。



明成皇后国葬都監儀軌

宝印所都監儀軌

本協定の締結により、日韓両国間の文化交流及び文化協力の一層の発展を通じて、日韓両国及び両国民間の友好関係の発展に資することが期待される。

1. 朝鮮王朝儀軌 167冊

- ・「**明成皇后国葬都監儀軌**」(朝鮮王朝の高宗の妃である明成皇后の国葬記録。1895年作成。) 4冊
- ・「**宝印所都監儀軌**」(朝鮮王朝が使用した「朝鮮国王之印」など11印の改鑄を行った際の記録。1876年作成。) 1冊
- ・「**大礼儀軌**」(朝鮮国王の高宗の即位についての記録。1897年作成。) 1冊
- ・「**壇源譜略修正儀軌**」(王室の族譜中、翼宗に皇帝の尊号を奉ったことなどの修訂をしたことを記した記録。1904年作成。) 1冊 等

2. その他の図書 1038冊

- ・「**宋子大全**」(朝鮮王朝中期の文人官僚で、孝宗朝(在位1649-59)の重臣であった、宋時烈(1607-89)の著作全集。著者の没後、肅宗(在位1674-1720)の時、遺稿を集めて編纂したものである。) 102冊
- ・「**弘齋全書**」(朝鮮王朝の正祖(在位1776-1800)の著作全集。正祖の次男で、王位を継いだ純祖(在位1800-34)の宮廷で、編集・刊行されたものである。) 19世紀前半作成。) 100冊
- ・「(増補) **文献備考**」(朝鮮王朝の英祖(在位1724-76)が朝鮮の社会や文化について分野ごとにまとめさせた『東国文献備考』の増訂本を基に、高宗の時更に増補させたものである。) 2種99冊
- ・「**講筵説話**」(朝鮮王朝の純祖2年(1802)9月29日～同31年(1831)5月17日の、国王の学問所である熙政堂における講義記録。作成時期不明。) 80冊
- ・「**邑誌**」(朝鮮王朝の地図・地誌を、各道ごとに編集したものである。) 74冊
- ・「**尤庵集**」(朝鮮王朝の政治家、宋時烈(1607-1689)の著作集。1847年作成。) 60冊
- ・「**東文選**」(朝鮮人詠作の詩文の名編を集め、文体によって分類した朝鮮文学の全集。編者は15世紀の文人官僚。) 54冊 等

【参考】上記2. の図書1038冊の概要

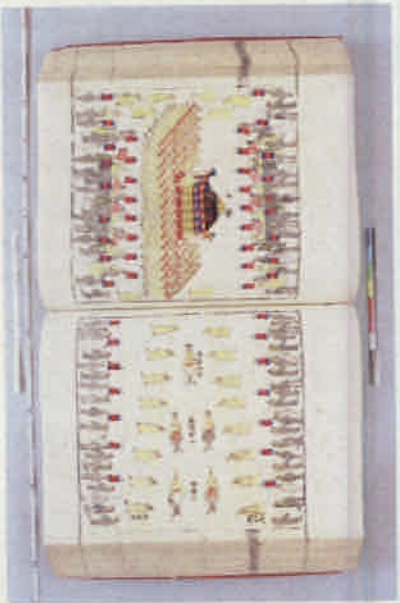
<内容>

- | | | | |
|--------------|------|---------------|------|
| ・詩文集など文学関係図書 | 465冊 | ・政治・法律・制度関係図書 | 252冊 |
| ・歴史・伝記関係図書 | 179冊 | ・地誌関係図書 | 77冊 |
| ・思想関係図書 | 37冊 | ・その他 | 28冊 |

<制作時期>

- | | | | |
|------------|------|---------|------|
| ・17世紀制作 | 30冊 | ・18世紀制作 | 301冊 |
| ・19世紀制作 | 269冊 | ・20世紀制作 | 102冊 |
| ・刊行年・書写年不明 | 336冊 | | |

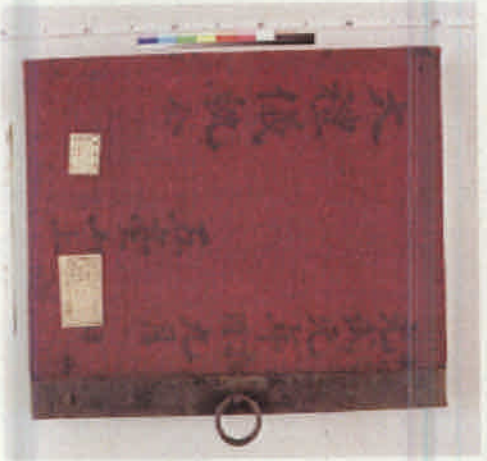
明成皇后国葬都監儀軌 (めいせいこうこうこくそうとかんぎき)



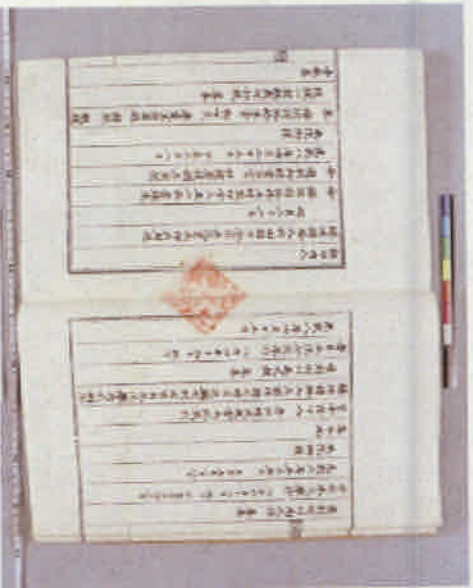
宝印所儀軌 (ほういんしょとかんぎき)



大礼儀軌 (たいれいぎき)



璿源譜略修正儀軌 (せんげんぷりやくしゅうせいぎき)



【過去に韓国との間で文化財の引渡しに関する条約を締結した例】

1. 1965年文化財及び文化協力に関する日本国と大韓民国との間の協定

- (1) 日韓両国は、日韓国交正常化に際し、日韓基本条約と同時に、「文化財及び文化協力に関する日本国と大韓民国との間の協定」を締結。
- (2) 本協定に基づきは、陶磁器・考古資料・石造美術品430点、図書852冊、通信関係品目35点が韓国側に引き渡された。

2. 故李方子女史(英親王妃)に由来する服飾等の譲渡に関する日本国政府と大韓民国政府との間の協定

1991年、故李方子女史(かつて朝鮮王朝皇太子の地位にあつた李垞殿下と1920年に結婚、1989年4月にソウルで逝去)に由来する服飾、装身具等で東京国立博物館に保管されていたもの227点について、故人の遺志に基づき韓国政府に譲渡するため、「故李方子女史(英親王妃)に由来する服飾等の譲渡に関する日本国政府と大韓民国政府との間の協定」を締結した。

(了)